

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野 I	臨床看護総論	1 年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1 単位 (15 時間)	16 時間	石丸 綾佳 専任教員	有	
授業の概要	臨床でよく認める症状について、解剖生理の知識を踏まえてそのメカニズムと特徴を理解する。また、基本的な看護と必要な技術の理解を深める。授業には協同学習と演習を取り入れ、グループメンバーで話し合うことによってお互いの理解を深める。			
到達目標	1. 臨床でみられる各症状・病態の成り立ちや種類、特徴を理解する。 2. 各症状・病態に対する基本的な看護を理解する。			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	発熱のある患者の看護 1) 体温とその調節について 2) 発熱の意味 3) 発熱に伴う身体の反応	講義 ジグソー学習	
	2	発熱のある患者の看護 1) 発熱時の観察と看護 2) 温罨法・冷罨法	講義 GW	
	3	浮腫のある患者の看護 1) 体液の生理と調節のしくみ 2) 浮腫とは	講義 GW	
	4	浮腫のある患者の看護 1) 浮腫のメカニズム 2) 浮腫のある患者の観察と看護	講義 ジグソー学習	
	5	脱水のある患者の看護 1) 脱水とは 2) 脱水のメカニズム 3) 脱水の種類と症状の違い 4) 脱水のある患者の観察と看護	講義 GW	
	6	嘔気・嘔吐のある患者の看護 1) 嘔気・嘔吐のメカニズムと症状 2) 嘔気・嘔吐のある患者の観察と看護	講義 GW	
	7	痛みのある患者の看護 1) 痛みとは 2) 痛みの種類 3) 痛みのある患者の観察と看護	講義	
	8	各症状の看護を実践しよう 1) 事例患者の回復過程を促進するために必要な看護を考える 2) 考えた看護を実践してみよう	講義 演習	
評価	筆記試験			
参考文献	1) 菱沼典子：看護につなげる 形態機能学. メヂカルフレンド社. 2018 2) 増田敦子：解剖生理をおもしろく学ぶ. サイオ出版. 2016 3) 高木永子：看護過程に沿った対症看護 病態生理と看護のポイント 第4版. 学研 4) 堺 章：新訂 目でみるからだのメカニズム. 医学書院. 2000 5) 関口恵子：根拠がわかる症状別看護過程 改訂第2版. 南江堂. 2010 6) 岡庭 豊：病気がみえる Vol.8 腎・泌尿器. メディックメディア. 2015 7) 大舘敬一：症状の基本がわかる本 そのメカニズムと観察・検査・ケアのポイント. サイオ出版. 2019			
備考				